

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成31年2月

計画の名称	1 合宿拠点施設（和倉温泉）と文化歴史拠点施設（中心市街地）の連携による交流人口の拡大																												
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）					交付対象	七尾市																						
計画の目標	<p>七尾市総合計画に掲げている「人が輝く 交流体感都市」の実現に向け、交流人口の拡大、滞在時間の延長による地域経済の活性化を図る。</p> <p>①地域資源である歴史・文化を活用した中心市街地の魅力向上により、和倉温泉来訪者などを中心市街地へ誘導する</p> <p>②和倉温泉を宿泊拠点とした合宿に供する施設の整備により、多様化する合宿ニーズに対応する</p>																												
計画の成果目標（定量的指標）	<p>・七尾市全体の観光客数 3,530,000人/年（H24） → 3,900,000人/年（H29）</p> <p>・合宿補助の助成人数 14,998人/年（H24） → 20,000人/年（H29）</p>																												
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H24末)</th> <th>中間目標値 (H27末)</th> <th>最終目標値 (H29末)</th> </tr> <tr> <td>七尾市全体の観光客数</td> <td>353万人/年</td> <td>370万人/年</td> <td>390万人/年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合宿補助の助成人数</td> <td>14,998人/年</td> <td>18,000人/年</td> <td>20,000人/年</td> <td></td> </tr> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H24末)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)	七尾市全体の観光客数	353万人/年	370万人/年	390万人/年		合宿補助の助成人数	14,998人/年	18,000人/年	20,000人/年	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																									
	当初現況値 (H24末)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)																										
七尾市全体の観光客数	353万人/年	370万人/年	390万人/年																										
合宿補助の助成人数	14,998人/年	18,000人/年	20,000人/年																										
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,118百万円	A	1,000百万円	B	0百万円	C	118百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	10.6%																			
<b>事後評価</b>																													
○事後評価の実施体制、実施時期																													
事後評価の実施体制						事後評価の実施時期																							
七尾市において評価を実施						事業完了後 公表の方法 七尾市ホームページで公開																							
1. 交付対象事業の進捗状況																													
交付対象事業																													
A 基幹事業																													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考 (提案事業)														
									H25	H26	H27	H28	H29																
1-A-1	都市再生	一般	七尾市	直接	七尾市	七尾市街地西地区都市再生整備計画	観光交流センター等 80ha	七尾市						1,000	35														
合計													1,000	35															
B 関連社会資本整備事業																													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考														
									H25	H26	H27	H28	H29																
合計													0																
C 効果促進事業																													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考														
									H25	H26	H27	H28	H29																
1-C-1	施設整備	一般	七尾市	直接	七尾市	テニスコート	A=3.0ha	七尾市						118															
合計													118																
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																		
1-C-1	都市再生整備計画事業(1-A-1)と連携を図ることで、スポーツ合宿+中心市街地観光のパターンを形成し、中心市街地の観光客拡大につながる																												

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市再生整備計画事業にて、中心市街地に歴史・文化を活かした観光交流センター、公園及び案内看板の整備等、効果促進事業にて、和倉温泉を宿泊拠点としたスポーツ施設を整備することにより、観光地としての魅力向上に努めた結果、平成28年に市全体の観光客数は393万人/年と最終目標値の390万人/年を上回った。しかし、平成29年は減少に転じ目標値を下回ったが、事業前と比べると観光客数は増加している。</li> <li>・合宿に供するスポーツ施設を整備し、多様化するニーズへの対応を図ったことで合宿者数は増加している。</li> </ul>			
II 定量的指標の達成状況	七尾市全体の観光客数	最終目標値	390万人/年	目標値と実績値に差が出た要因	北陸新幹線金沢開業を見据え、本事業での各施設の整備により観光地としての魅力の向上を図った結果、目標値は下回ったが、事業前と比較すると観光客は増加している。
		最終実績値	378万人/年		
	合宿補助の助成人数	最終目標値	20,000人/年	目標値と実績値に差が出た要因	スポーツ施設整備により受け入れ態勢の充実を図った結果、合宿者数が増加し、目標を上回ったと考えられる。
		最終実績値	33,192人/年		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		—			

3. 特記事項 (今後の方針等)

・平成27年2月の能越自動車道 (七尾氷見道路) の七尾IC開通や平成27年3月の北陸新幹線金沢開業など新たな交通ネットワークが整備された。その効果を波及させるため、今後とも観光地としての更なる魅力向上の取組みを実施し、交流人口の拡大、滞在時間の延長につなげ地域の活性化を図る。

参考図面 (社会資本整備総合交付金)

